

いちじくの 出荷農家 になりませんか？



《いちじく栽培のメリット》

成園化が早い

- ・植え付け後2年で実が成りはじめ、販売がはじめられます
- ・植え付け後3年で成園化できます

作りやすい

- ・栽培方法がマニュアル化されています
- ・収穫時期(8月中旬～10月)はほぼ毎日収穫・出荷できます

販売先も充実

- ・消費地が近いので、完熟で直売所や市場に出荷できます

《いちじく講習会》

日時 令和8年8月28日(金) 13:30～15:00

内容 いちじくに関する講義・畑での実演研修

場所 姫路市農業振興センター

(姫路市山田町多田1174-47)

受講料 無料

受付期間 令和8年8月21日(金)まで

対象者 販売のためのいちじく栽培を始めたい方

申し込み先

J A兵庫西 営農購買課

電話：079-281-5711

※おおむね30株(350㎡程度)以上を植え付けて販売を目指す方を対象としており、家庭菜園を目的とするものではありません。

1. いちじくの年間作業スケジュール(主なもの)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
主な作業	1年目	園地準備 穂木・苗木確保		苗木定植 挿し木		芽かき	誘引	追肥	灌水		石灰・堆肥 施用	
	2年目	防寒対策(主枝をワラ等で覆う)			芽かき	誘引	追肥	摘芯	収穫・出荷		剪定	
	基肥施用	灌水		灌水		病害虫防除(数回程度)			石灰・堆肥 施用			

2. 10a当たり収支の試算例(一文字整枝の場合)

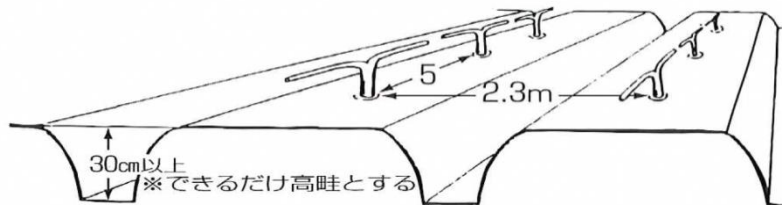
10a当り樹の数 (2.3m × 5m)	10a当り収量 (kg/10a)	果実単価 (円/kg)	労働時間 (時間/10a)	粗収入 (円/10a)	経費 (円/10a)
85本/10a	約2,000	約700 (※1)	360	約140万 (※2)	約50万 (※3)

※1 令和6年度の姫路市場平均単価

※2 粗収入は天候での変動があるため、金額を保証するものではありません。

※3 初年度は別途棚の資材費がかかります。

【いちじくの一文字整枝の仕立て方】



3. いちじくの栽培のポイント

・水の確保と十分な排水対策が必要

⇒夏期の灌水が必須ですが、水はけの悪い園地では生育が悪くなります。

・収穫時期の労働力の確保

⇒8月中～10月頃まではほぼ毎日収穫が続きます。

※気温や水はけなど、栽培に不適な場合もありますので圃場選定はご相談下さい。